



報道機関各位

|  |
|--|
| 健康福祉部健康増進課<br>担当者 前川、野路、上藤<br>電話番号 0776-20-0350、0351<br>県庁内線番号 2623、2625 |
|--|

## 腸管出血性大腸菌感染症の発生について（平成28年 第5報）

### 1 概要

平成28年7月1日午後1時頃、福井健康福祉センター管内の医療機関から福井健康福祉センターに対し、患者から腸管出血性大腸菌O121およびベロ毒素を検出した旨、届出があった。このため、福井健康福祉センターは、患者の健康状態、行動等についての調査を実施した。

### 2 患者等の状況

- ① 患者 福井健康福祉センター管内在住の10代女性 1名  
 主な症状：水様性下痢、腹痛、発熱  
 現在の状態：症状は回復している。

| 発症日  | 初診日  | 入院 | 退院 | 便検査   |        |
|------|------|----|----|-------|--------|
|      |      |    |    | 便検査開始 | ベロ毒素確認 |
| 6/25 | 6/28 | —  | —  | 6/28  | 7/1    |

- ② 接触者の健康状況  
 5名症状なし。（5名に対し、検便を実施し、衛生環境研究センターで検査予定）

### 3 発生に伴う対応

福井健康福祉センターにおいて、次の措置を実施した。

- ① 本人の健康状態、行動および喫食状況を調査  
 ② 衛生教育の実施  
 ③ 自宅等の消毒の指示 ※食中毒については、その可能性も含め医薬食品・衛生課(0776-20-0354)で調査中です。

### 4 腸管出血性大腸菌感染症の発生状況

|     |          | 平成26年 | 平成27年<br>(全国は暫定数) | 平成28年<br>(全国は6月19日現在) | 備考        |
|-----|----------|-------|-------------------|-----------------------|-----------|
| 全国  | 届出数 (人)  | 4,151 | 3,567             | 565                   | 昨年同期：646人 |
| 福井県 | 発生件数 (件) | 22    | 17                | 5                     | 昨年同期：4件   |
|     | 届出数 (人)  | 38    | 25                | 5                     | 昨年同期：6人   |
|     | 有症者 (人)  | 26    | 16                | 4                     | 昨年同期：5人   |
|     | 無症者 (人)  | 12    | 9                 | 1                     | 昨年同期：1人   |
|     | 初発 (月日)  | 3/18  | 3/19              | 3/25                  |           |
|     | 最終 (月日)  | 11/7  | 11/10             |                       |           |

#### ※ 腸管出血性大腸菌感染症の発生がありましたので、以下のことを徹底してください。

感染を予防するには、各家庭において次の事項に留意することが大切です。また、腹痛や下痢、血便等の症状がある場合には調理等を行うことを控え、早めに医療機関を受診しましょう。

- ① 少量の菌で感染が成立することから、手洗いが最も重要です。特に調理や食事の前、用便後や便の始末をした際には十分に手を洗いましょう。  
 ② 調理器具は食品ごとにこまめに流水で洗い、熱湯をかけておきましょう。  
 ③ 生野菜は流水でよく洗い、肉類や加熱する食品は十分に加熱（中心部を75℃で1分以上）しましょう。  
 →生食用の牛レバーおよび豚肉（内臓を含む。）は提供・販売されていません。  
 ④ 焼肉をする場合は、生肉専用の箸を用いるなど、箸の使い分けをしましょう。